

## 会誌『根の研究』投稿規定

1999年3月改訂

「原著論文」・「短報」のほか、ご自身の研究を中心に紹介する「研究」、特定のテーマに関する短編の「総説」、学会・シンポジウムなどの「報告」、「文献紹介」、「研究室紹介」「オピニオン」などの原稿を募集しています。これまでに掲載されていないジャンルについても執筆して下さる方がいらっしゃれば検討しますのでご提案下さい。

原稿は下記の作成要領に従ってワープロで作成し、事務局宛にお送り下さい。お送り頂いた原稿などはお返し致しません。特に返却が必要な場合は原稿送付時に明記しておいて下さい。著者名は本名を原則としますが、ペンネームや匿名での投稿を希望される場合も、事務局からは連絡がとれるよう、原稿送付時にお名前と連絡先をお知らせ下さい。

採用決定後は、できるだけ早い号に掲載します。原則として毎年3月・6月・9月・12月の4回発行で、それぞれの前月下旬に掲載記事を最終決定します。なお、「原著論文」・「短報」については、査読者による審査に基づいて、採用・不採用を決定します。

別刷りは作製致しませんので、必要な場合は該当のページを著者自身で複写して配布して下さい。また、原稿料や謝礼金はありません。原稿作成・送付の過程で生じる著者側の経費についても研究会では負担しませんのでご了承下さい。なお、著者に課せられる投稿料や掲載負担金などはありません。

原稿送付先：〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院生命農学研究科 資源生産生態学講座 作物科学研究分野内

根研究会事務局 矢野 勝也

TEL：052-789-4024

FAX：052-789-5558

E-mail：kyano@agr.nagoya-u.ac.jp

### 【原稿作成要領】

**サイズと分量**：A4版上質紙に上・下、左・右約25mmの余白をつけて、文章と図表を配置して下さい。頂いた原稿はそのまま写真製版に用いますので、文字は明瞭に印字し、図のトレースや切り貼りなどが済んだものをお送り下さい。「研究」「総説」は図表込みで4ページ以内、他は1ページを一応の目安とします。連載については事前にご相談下さい。

**行間・字間・字のサイズなど**：文字サイズは本文10ポイント、表題および所属・名前は12ポイント、行間は15ポイント（1ページ46行、1行45字）を一応の目安として下さい。

**構成**：以下の要素をいれて下さい。

- (1) 表題：センタリング。できれば、太字やゴシック体で。
- (2) 著者名・所属：センタリング。（注 これまでのスタイルと異なります）
- (3) 本文：適宜小見出しをつけながら、読みやすいように作成して下さい。読者には様々な分野の方がいますので、専門用語には説明をつけるなどご配慮下さい。
- (4) 引用文献（「原著論文」・「研究」・「総説」）：本文中の引用箇所には（Mogura et al.,1986；山田ら,1990）といった表記で文献を指示し、本文の後に「引用文献」として一覧を掲載して下さい。「引用文献」の表記は、例えば学会誌の場合、著者名 年. 表題. 誌名 巻：ページ. という体

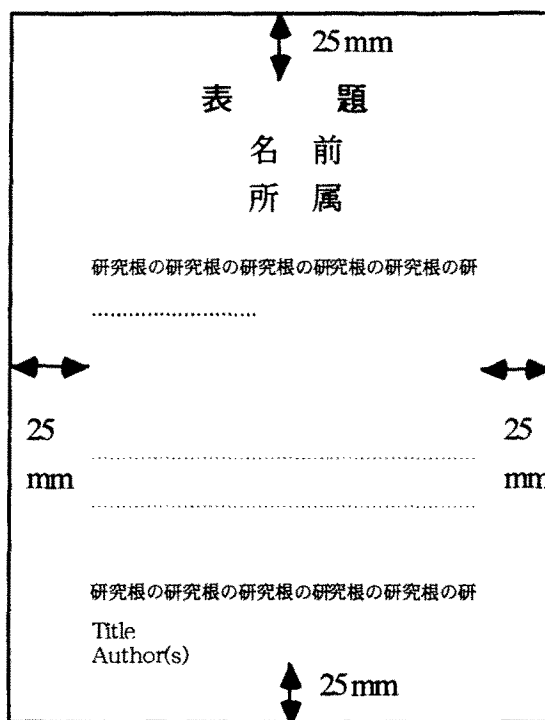
裁を原則としますが、紙面が足りない場合などは、筆頭著者名 et al. 年. 誌名 巻: ページ. でも結構です。筆頭著者名のアルファベット順に並べて下さい。

- (5) 英文表題・英文著者名（「原著論文」・「研究」・「総説」）：論文の末尾（引用文献よりも後ろ）に1-2行の空白の後、下の例のように記載して下さい。姓はすべて大文字にして下さい。

**図表について**：図表は、白黒濃淡のはっきりしたものを送り下さい。

- (1) 説明（キャプション）など：「第1図 根長と窒素吸収量との関係」のようにタイトルをつけ、必要に応じて説明文を加えて下さい。複数の図や表がある場合には、第1図、第2図、..., 第1表、第2表、... などと番号をつけ、本文中の関連箇所（第1図）というように示して下さい。
- (2) 切り貼り：図表はキャプションも含めて切り貼りを済ませておいて下さい（ただし、写真は適切なサイズに切ったものを貼らずに添付して下さい）。
- (3) 他の文献からの引用について：著作権・著作権を侵害するような引用・複写をしないようご注意ください。他の研究者の論文をもとにご自身で作図した場合などもキャプションに（Smith 1992.より改変）などの但し書きを加えて下さい。
- 図表以外でも、著作権者の了解なしに他の文献から複写したものをそのまま掲載することはできませんのでご注意ください。

原稿レイアウト見本（A4用紙）



## Guide for the Contributors

**About Root Research:** *The Japanese Society for Root Research (JSRR)* was established in 1992 as a network of people who are interested in plant roots and any related topics. JSRR has issued its quarterly newsletter and held academic meetings in Japan. More than 400 persons have been registered as members to JSRR. *Root Research* is the quarterly domestic newsletter for the communication among the members of JSRR.

Root Research consists of short reports, mini-reviews and information about new publications and symposiums, which are related to plant roots and rhizosphere. Editors open for the contributions to Root Research not only by the members but also by other researchers. Papers accepted by the editors will be published in the earliest issue of Root Research after the decision of acceptance.

**Please send a camera-ready copy of your paper to the editorial secretary:**

K. Yano  
 the editorial secretary, Root Reserach  
 Graduate School of Agricultural Sciences  
 Nagoya University  
 Chikusa, Nagoya 464-8601  
 Japan  
 FAX: +81-52-789-5558 / E-mail: kyano@agr.nagoya-u.ac.jp

**Contribution fee:** The publication of the newsletter is supported by unprofitable voluntary works. No reward for the contribution will be paid.

**Reprints:** After publication, the secretary will send several free copies of the issue instead of reprints to the corresponding author. Photo copies by the very author(s) for more reprints are permitted.

### Regulations for contribution

**Size and volume:** Please make a camera-ready copy including both text and figures in the area 240-250 mm long and 160-170 mm wide on white papers. The number of pages should not be more than 4 pages. If you wish to write a longer report or review, please inquire of the editorial secretary about the possibility of serialization.

**Line space and font:** The text should be typed or printed clearly in single(1)- or single half(1.5)-line space. Fonts of 10 points size in text but 12 points size in title, address and author(s) name are recommended because the camera-ready copy will print without the reduction.

**Figures and tables:** Please paste all the figures and tables except photos in the camera-ready copy with captions. Number the figures and tables as Fig.1, Fig.2,... and Table 1., Table 2, ..., respectively. Only clear black and white figures and photos are available. Please be careful not to infringe a copyright with illegal citation and copy from other publications.

**Constituents:** Please type the title, author(s) and address at the top and add the literature list (references) at the end of the paper. Alphabetical sequence by the names of first authors is recommended for the list.

**Language:** Japanese or English only.

Example for arrangement  
 (Size in A 4 paper; 300 mm-length, 210 mm-width)

